

平成27年 新冠町成人式



1月11日、レ・コード館民ホールで行われた平成27年新冠町成人式では、華やかな着物やスーツに身を包んだ新成人46名が出席し、かつてのクラスメイトとの久しぶりの再会と二十歳の門出を喜び合いました。

式典では、小林教育委員長の式辞、小竹町長の祝辞に続き、新成人を代表して貝澤貴也さんと中村雛さんが町民憲章の朗唱と成人の誓いを行いました。

式典終了後は、「成人の集い」が開かれ、新冠町青年団体協議会会員が準備した料理が振る舞われたほか、新成人が新冠中学校時代に担任をしていた二本柳潔先生が新成人にお祝いのメッセージを送りました。

また、景品が当たるビンゴゲームや、新成人4名が参加しての新冠判官太鼓の演奏が行われるなど、笑顔あふれる和やかな集いとなりました。



北海道コカ・コーラボトリング㈱から クリスマスプレゼント



12月15日、北海道コカ・コーラボトリング㈱から町内の施設にお茶やジュース504本が寄贈され、社会福祉協議会を通じて配布されました。

これは、企業の地域に対する社会貢献活動の一環として毎年行われているもので、寄贈を受けた認定こども園では、クリスマス会に合わせて、先生から子どもたちにジュースが手渡されました。

日高の森を守り育てる会「熊の杜」 平成26年度北海道社会貢献賞受賞



12月17日、日高の森を守り育てる会「熊の杜」が平成26年度北海道社会貢献賞を受賞され、松本健会長が小竹町長に受賞の報告をしました。

熊の杜は、管内の緑化活動促進や環境保全普及啓発を行う一方で、地域の子どもたちにツリークライミングなどの自然体験活動や環境教育を実践していることが評価され、この度の受賞となりました。

その1

まちの話題

あれこれ

ピーマン販売額5億円 達成記念祝賀会

12月15日、新冠町農協ピーマン生産部会は、ピーマンの販売額が5億円を達成したことから、レ・コード館で記念祝賀会を開催し、生産者や関係者など90名が参加しました。

昭和55年に生産者5名が露地栽培で始めたピーマンの生産は、その後、生産者の増加、ハウス栽培の定着などにより、順調に生産量を増やし、現在は道内のピーマン生産の4割を占めるまでになりました。



販売額も、昨年度は4億円、今年度は5億円に到達し、2年続けて記録更新となりました。

平成26年度プラス・ワン・セミナー ネットトラブルから子どもたちを守る



12月18日、レ・コード館で、プラス・ワン・セミナーが開かれ、学校関係者や保護者など50名が参加しました。

「ケータイ・インターネットのトラブルから子どもたちを守るために」と題された講演会では、携帯電話の使用方法について親子で話し合うことや、有害な情報などにアクセスさせないフィルタリング機能の必要性が説明されました。

女性コミュニティ会議 大好評の寄せ植え体験



12月22日、レ・コード館で、女性コミュニティ会議主催による寄せ植え体験教室が開かれました。

毎年大好評の同事業は、今年度も受付を開始すると数日で定員45名に達する人気ぶりでした。当日は会場いっぱい集まった参加者が、講師の説明を受けながら「お正月に飾れる寄せ植え」に挑戦しました。